× フジコー株式会社

フジコーめっきPRESS



普通じゃないめっき会社を目指します。

硬質銅めつ



弊社はおかげさまで本年10月より50周年を迎えることができました。 弊社をごひいきにしていただきまして、ありがとうございます。 今後ともよろしくお願いいたします。

お客様第一主義をモットーに「人材」「組織」「設備」などを充実させ、一流のめっき加工サービスを提供し、グレートカンパニーを目指しております。 そこでこのたび弊社は「設備」を充実させる目的で、主に**印刷機械向けローラーの硬質鋼めっき専用工場**を新設しました。 全国でも数少ない特徴のある設備を導入し、精度の高い硬質銅めっき加工が可能となりました。

銅めっきの特徴といたしまして「**電気導電性」「熱伝導性」「高周波特性」「親水性」「浸炭防止性」「抗菌性」** 等に優れていると言われています。

その可能性の多さゆえに多種多様な分野で今後益々の活躍が期待されています。 新しく生まれかわった

「フジコーの銅めっき」にご期待ください。今後ともご指導ご鞭撻賜わりますようよろしくお願いもうしあげます。



水平回転式銅めっき装置(LEVEL ROTATION COPPER-PLATING SYSTEM)

主に印刷機械向けローラの硬質銅めっきを行います。

新聞輪転機に代表される、長尺・大型ローラーに威力を発揮する、 国内屈指の水平回転式の銅めっき装置です。

水平回転を行うことにより、 膜厚が均一化し、 ピンホールなどの欠陥 が発生しません。 安定した高品質の硬質銅めつきが実現できます。

※工場見学やお問い合わせは営業・外注部または担当中野まで

- ■可能膜厚 最小30 µ m 最大600 µ m
- ■生産能力 30本 /DAY (400 μ m)
- ■鏡面仕上げ Rmax0.2 まで可能
- ■振れ精度 5μm以下
- ■精密加工 円筒研削盤(11台)

鏡面研磨機(8台)

■加工実績 インキシリンダー・インキングローラー

印刷シリンダー・枚葉機用ローラー

新聞輪転機用ローラー

■その他 鉄心製作可能

フジコーめっきPRESS



おかげさまで、ますます好評!!

時代を先読み「常務ブログ」

~特に政治・経済は必見!?~

さかのぼる事、2007年11月8日のブログ 2007年11月08日

■ 株価全面安

本日の株価は、全面安の展開。

もうこの時点で米国 -マンショック」を予想しているかのブログ

原因は、サブプライムローン問題が根本。

アメリカの「住宅バブル」に見切りをつけた「ウォール街」が原油に投資をはじめたのが

なんと予想的中!!

問題を助長している。

しかも、これに付随しての円高。(ドル売り)

今週一杯は、下げ止まらない。

下げ止まり?

今年に入ってから株価が低速を掲げている。

この調子だと日経平均株価は、「13000円」に入るかもしれない。

何が悪材料なのか?

「サムブライム」なんかは、関係ない、諸悪の根源は、「原油衛」だろう。

しかも目立った「供給減少」を伴わない原油価格の高度。

今回の「原油高」は、明らかに「原油先物市場」における思惑質いに構を難している。

つまり、投資家の「株式市場」の資金が「原油市場」に流れ込んでいるのである。

「需要」と「供給」を伴わない「原油パブル」である。

ならば、このパブルの終端は、何時なのか?「終端」は、すぐそこに来ていると私は、見ている。

また日を改めてのブログ

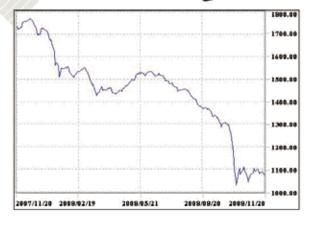
原油市場に投資した投資額は、既に「莫大な利益」を得たに違いない。

投資家も「原油商」によるこれ以上の「経済悪化」は、好ましく思っていない。

次のターゲットは、「日本株式市場」。日本企業の「技術」を高値を付ける。

1月中旬コは、「下げ止まる」。「円安」が始まればそこから反発しする。

1年間のチャート



また、10月に終わった大統領選挙の大予想

いよいよ米大統領隊の民主党指名終議争いの山場「スーパーチューズデイ」である。

この選挙には、オバマ氏、クリントン氏が立候補している。

私たち日本にとって有利な人は、どちらか?

クリントンの夫は、過去にスーパー301条など日本に使

もう過去のようなアメリカとの経済摩擦が

対するオバマも日本に対する明

両者ともに日本よりも中東、中国、ロ

日本の総配金は、「永田町」でいつの間にか決められてしまう。

何とか法律を改正して「国のリーダー」は、国民が選べるようにしてほしいものだ。

しかし、大道に係のブッシュロボールノンが指導に終るティセージでは、もの個人しない。

よく考えれば使らかまたが巨なのだから。

近らが、1ら回り見けれな会議的特別をあるようにも決まるコイガない、責任を送るまれる。

・11月4日に不確保が終わり事業上の動大統領力では必要に最終的かりないを発信すれば。

共年1月20日、正式な大橋埠で報道すれば、そこから長用物社

投稿者 tyoumu: 2008年02月06日 バーマルウ | コエル (0)

-2-

最後者 (yawthe + 2008年13月10日 パーマルクトスの七つ)

年01月08日 | バーマリンク | コズ木 (0)

フジコーめっきPRESS

【製造部課長紹介】

~ Part2 ~

高い技術力をつけるため、大型のバフ工程を見ています大竹課長とともに、日々実践により習得していっています。また、部下への指導も怠ることなく、全体のレベルアップに励んでいます。お客様に喜んでいただける製品作りを心がけて、ご希望に添えれるようにお客様との商談に参加することもあります。なにより、横との連携を大事にしながら、同じバフ工程同士、課長の意見交換をし、日々がんばっております。



製造4課(バフ) 課長 八木 徹



製造5課(アルマイト) 課長 松島一武

めっきや仕事の種類が沢山あり、間口の広い職場です。 お客様にもできる限りの情報・説明等の対応をさせて いただきますので、来社された時にはお声をかけてください。

無電解ニッケルめっき処理は工程が長く、複雑で各工程にはそれぞれの物理的・化学的管理を必要とし、高度な技術が要求される。スタッフは 10年以上の経験を持つ者が 24で対応しています。最近は 50μ m以上の厚膜品や複雑な形状・部分めっきが増加しており、その付加価値も高いとかんがえております。

酸洗についても種々の処理工程があり、化学的知識が要求されます。1年未満の新人2人の教育にも励んでおります。 技術のフジューを支えるチームになりたいと考えております。



製造5課(無電解ニッケル・酸洗) 技術課長 中西隆夫



製造6課(銅めっき) 課長 中野勝樹

このたび新しく銅めっき装置を新設いたしました。 主に印刷機械向けローラーの銅めっきを手がけております。 特別に設計された専用装置で、水平高速回転処理を行うことに より、高精度・高高度の銅皮膜を得ることができます。 また銅は電気伝達性や熱伝導性・高周波特性・抗菌性といった 様々な特性を持っており、新しく誕生した「フジコーの銅めっき」 をよろしくおねがいいたします。

フジコーめっきPRESS



Fujiko-History ~フジュー誕生から未来へはばたく~

前回のおさらい: ある会社が増産体制に入るため、弊社での対応にめっき自動機を 製作した

V

「今度こそ自動機!」

おかげで大型シリンダーのピン加工を大量に行うことができ、翌年の9月にはC工場の稼動もいっぱいになったことから硬質クロムめっきの他にアルマイト処理の自動機、無電解ニッケルめっきの自動機・黒染め処理の自動機などにもチャレンジするため第3工場(姫路市阿保乙細田412-1)も立ち上げた。

しかし、無電解ニッケルめっきの自動機・黒染め処理の自動機は製品不良 が多く発生したため壊してしまう(駄目にしてしまう)

この工程については、自動機を止め手動の工程にすばやく変更した。



▼ 「工場が浸水しても・・・」

ところが、1990年(平成2年)日本列島に台風19号が上陸し9月18日 には姫路市一帯も市川が氾濫し、工場は浸水してしまった。

しかし、このピンチの中、みんなで力を合わせて機械を水に浸けないように対応したため実害はほとんどなかった。

1991年(平成3年) 12月 本社新工場完成(姫路市北条1080-2)

平成6年1月に四柱推命で設備投資は今年中にしなさいと助言を受けたため、6月に第2工場から本社工場に大型めっき槽(10M)を増設した。同年12月には第2工場の後地にプッシャー方式による硬質クロムめっき装置を完成させた。この時、特にこの設備を新設したが、これを使用する製品の受注はなかった。

すると平成7年1月19日神戸大震災の影響でそれまで東洋機械金属株式会社は神戸に発注していたタイバー及びガイドバー等の主力部品を神戸に運搬できなくなったため、これを弊社に依頼されるようになり、予想外の仕事の受注に喜んだ。しかし、神戸は震災で大変な時、半年後、神戸のめっき会社も再稼動できる状況になった。弊社にマイコンだタイバー及びガイドバーの仕事をすべて神戸のめっき会社に転注されるように東洋機械金属株式会社に社長は申し出た。しかし結局、2年後には、神戸のめっき会社が硬質クロムめっき部門を撤退したおかげで仕事も舞い戻ってくることになった。





(次号に続く)

弊社正月休みの予定は12月29日(月)~1月4日(日)まで休みを頂いております。 12月23日(火)、12月28日(日)(仕事納め)は営業しておりますのでよろしくお願いいたします。

編集部の一言



(チャンチャン♪)(チャンチャン♪)

お酒&お節三昧になるでしょう!を行きたいところですが、きっとを行きたいところですが、きっとすか?またもやストーブの恋しいすか?またもやストーブの恋しいすが?

くお願いいたします。とお願いいたします。とお願いいたします。とも難しいと実感しまいますが、また皆様の意見も思ってやみません。回数は減って思ってやみません。回数は減っていただきたく皆様には愛読していただきたくした。

。後、年2回の発行になりそうでこのたび、秋号なくしました。

発行人:藤井茂樹

発行元:フジコー株式会社

〒670-0947 姫路市北条1080-2

ご意見・お問い合わせはこちらまで。

TEL 079-288-3800 FAX 079-288-3830

E-mail main@fujikome.net

作成: 平成20年12月 第8号